

# 山形県県土整備部との 意見交換会開催される



(小林 県土整備部長)



(國井 会長)

山形県県土整備部との意見交換会を1月25日（水）、ホテルメトロポリタン山形で開催した。

意見交換会には、山形県県土整備部より、小林部長、竹内整備推進監（兼）次長、吉川建設企画課長等が出席、当協会より國井会長をはじめ、各副会長・支部長等が出席し意見交換を行った。

あいさつで小林部長は、「令和5年度当初予算については、治水対策や交通ネットワークの充実強化等着実に推進し、強靱な県土づくりを進めていく。また、山形強靱化を担う人材を育成確保するため、デジタル化の流れを積極的に活用しICT活用工事の推進や受発注者双方の研修会を充実させるなど環境整備を進め、生産性向上と働き方改革の推進に努めていきたい。」と述べられた。

次に、國井会長は挨拶で、「本県では昨年8月に置賜地域を中心とした記録的大雨による河川が氾濫し、県内の広範囲な地域で甚大な被害もたらされ、また、12月には鶴岡の鳥インフルエンザ、西目地区の土砂災害が発生した。県民の安全安心が脅かされる事態の中で、改めて、社会資本整備の必要性や地域の守り手としての建設業の重要性が増していると感じている。また、災害対応、除雪作業などもしっかりと担い、この折に期待に沿えるよう、コロナ禍のような厳しい状況にあっても、社会資本の整備や災害対応、除雪作業などその社会的使命をしっかりと果たしてく。」と述べた。

その後、協会側から提出した提案議題について、活発な意見交換が行われた。

提案議題は下記のとおり。

## ○提案議題

1. 建設業の働き方改革の進め方について
2. 建設業の生産性向上を進めるICT施工の推進について
3. 激甚化する自然災害に対応した治水対策や防災対策等の中長期的な進め方について
4. 地域に根ざした建設業者の確保を見据えた中長期的な公共投資の考え方について
5. 令和5年度県土整備部予算（案）の概要について
6. その他